

参加者へのご案内

1. 参加受付

1-1 オンサイトで参加する方

9月5日（金）8:30より、受付（百年記念館1階ロビー）にて参加受付を開始します。

◇7月31日までに参加登録された方。

事前にお送りしたハガキ（ネームカード・領収書）からネームカード部分を切り離し、プログラム冊子（本冊子）と一緒に忘れなくお持ちください。受付付近にネームカードホルダーを準備しますので、大会期間中はネームカードをご着用下さい。受付に立ち寄って頂く必要はありません。

◇8月1日以降に参加を希望される方

会場でのみ参加登録が可能です。受付（百年記念館1階ロビー）にて、当日参加費をお支払い下さい。プログラム冊子、ブランクのネームカード、ネームカードホルダーをお渡しします。事前に「当日参加申込書」を大会ホームページからダウンロードしてご記入の上、受付にお持ち頂くことを強く推奨いたします。

1-2 オンラインで参加する方

- ・ORSAM Portal（WEB 要旨集）用のIDとパスワードでORSAM Portalにログインして年會に参加してください。
- ・スクリーンネーム（画面上に表示される名前）は「参加登録時のフルネーム＋（所属の略称）」としてください。

2. 大会参加費

登録区分	大会参加費		懇親会参加費	
	事前登録 (7月31日まで)	当日登録 (オンサイト)	事前登録 (7月31日まで)	当日登録 (オンサイト)
一般会員	¥10,000	¥12,000	¥8,000	¥9,000
学生会員	¥3,000	¥4,000	¥4,000	¥5,000
非会員	¥12,000	¥14,000	¥9,000	¥10,000
シニア会員	¥0	¥0	¥8,000	¥9,000
名誉会員	¥0	¥0	¥8,000	¥9,000
特別賛助会員	¥0	¥0	¥8,000	¥9,000
非会員シンポジスト	¥0	¥0	¥0	¥0

*発表しない学部生、中高生および、その引率教員は無料で参加できます。WEB 要旨集の閲覧も可能ですが、プログラム冊子は配布いたしません。

3. ORSAM Portal（WEB 要旨集）

- ・8月29日（月）から9月15日（月）まで、プログラム、WEB 要旨集、企業展示の情報等がご覧頂けます。
- ・ORSAM Portal（WEB 要旨集）用IDとパスワードは、8月25日（月）頃までにメールでお知らせします。大会ホームページからORSAM Portalにアクセスして、上記のIDとパスワードでログインしてください。
- ・オンライン視聴はORSAM Portalから行ってください。
- ・一般口頭発表、ポスター発表、シンポジウム講演に対する質問は、ORSAM Portal（WEB 要旨集）を通じてテキストベースで行なうことができます。（Zoomのチャットでの質問はご遠慮ください）
- ・コメントや質疑応答は、見逃しを防ぐために大会終了日までにされることをお勧めします。特に発表者の方は、会期中はこまめにご自分宛のコメントや質問のチェックをお願いいたします。
- ・遠隔視聴者は発表時に直接質疑を行うことができませんので、ORSAM Portalを通じて質問を記入してください。

4. PDF 版要旨集

8月29日（金）より9月15日（月）まで、大会ホームページ上で一般に公開いたします。

5. 無線 LAN

- ・神戸大学のビジター用無線 LAN サービスを利用します。
- ・神戸大会用のゲストアカウントを用意しました（ID とパスワードはネームカードの裏面に記載）。
- ・ビジター用アカウントは、9月4～7日のみ有効で、学術研究の目的にのみ利用可能です。
- ・利用資格の譲渡または貸与、利用資格の複数人での利用、法令や公序良俗に反する行為は禁止します。
- ・また、利用に起因するインシデント等発生時の全ての責任は利用者が負います。

6. 講演会場内での禁止事項

- ・口頭発表の講演会場でのオンライン視聴は行わないでください。
- ・発表内容に関して、録画・撮影・スクリーンショット等で保存することを一切禁止いたします。

7. 総会・授賞式・受賞講演

- ・日時：9月6日（土）14:00～
- ・会場：百年記念館六甲ホール
- ・14:00～14:20 総会
- ・（休憩 10 分間）
- ・14:30～14:40 名誉会員授与式
- ・14:40～15:10 授賞式（論文賞を含め8件）
- ・15:10～17:40 受賞講演

15:10	学術賞	平井 優美（理化学研究所）
15:40	学術賞	増村 威宏（京都府立大学）
16:10	技術賞	西原 昌宏（福井県立大学）
16:30	奨励賞	安本 周平（株式会社カネカ、大阪大学）
16:50	奨励賞	山田 泰之（神戸薬科大学）
17:10	学生奨励賞	市川晋太郎（宇都宮大学）
17:25	学生奨励賞	高松 恭子（京都大学）
17:40	終了	

8. 懇親会

- ・9月6日（土）18:30より、六甲台第一キャンパスのベルボックス食堂にて開催します。
- ・懇親会会場は講演会場と離れていて徒歩 10 分かかる場所ですので、大会係員が会場まで案内します。
- ・受賞講演終了後、係員が百年記念館から懇親会会場まで案内します。
- ・オンサイトで参加登録する方は、9月5日（金）の正午までに受付にお越し下さい。それ以降のお申し込みはできません。

9. 企業展示会場

百年記念館 1 階ホワイエにて企業展示を行ないます。ORSAM Portal にて事前に展示企業についてご確認頂けます。

10. ランチョンセミナー

- ・9月5日（金）に B 会場にてランチョンセミナー（75 名分）を行ないます。
- ・参加を希望される方は、当日の朝に受付（百年記念館ロビー）にてネームカードをご呈示の上、チケット（お弁当引換券）をお受け取りください。
- ・フードロス削減のため、お弁当が不要になった方は必ずチケットを受付に返却して下さいますようお願いいたします。

11. 昼食

- ・六甲台キャンパス周辺には飲食店が全くありません。飲食店は、阪急六甲駅（徒歩 10 分）、あるいは JR 六甲道駅（市バス 10 分）の周辺にあります。
- ・大学内のコンビニエンスストア（工学研究科、徒歩約 5 分）は、年中無休（7:00 ～ 23:00 営業）ですので、ご利用いただけます。
- ・学内のカフェテリアや購買は、9 月 5 日（金）のみ営業です。
- ・参加申込時にお弁当を申し込まれた方は、参加証に（お弁当 9/5）の記載がありますので、A 会場（C101）入り口でお弁当とお茶をお受け取りください。
- ・ランチョンセミナーもぜひご利用ください。

12. クローク

百年記念館ロビー右奥にクロークを設置します。利用時間は以下のとおりです。

- ・9 月 5 日（金）8:30 ～ 17:30
- ・9 月 6 日（土）8:30 ～ 18:30
- ・9 月 7 日（日）8:30 ～ 18:00

夜間の保管はできませんので、その日のうちに荷物をお引き取り下さい。特に、9 月 6 日は懇親会後のお荷物引き取りはできませんので、ご注意ください。

13. 休憩室

- ・農学部講義棟 B 棟の B201, B301, B302, B303, B304 を休憩室とします。
- ・無線 LA によるオンライン視聴参加の際は、休憩室をご利用ください。
- ・ランチでもご利用いただけます。

14. キャンパス利用の注意事項

- ・キャンパス内は完全禁煙です。喫煙所はありません。
- ・会場以外の講義棟への立ち入りはご遠慮下さい。
- ・大学が設置しているゴミ箱にゴミを捨てないようお願いいたします。

15. 市民公開シンポジウム

市民公開シンポジウム「うまいもん、ぎょうさん食べたい！～未来へつながる作物の品種改良～」を、日本植物バイオテクノロジー学会の主催、神戸大学大学院農学研究科の共催にて、以下の要領で開催いたします。皆様、ぜひご参加ください。

- ・開催日時：2025 年 9 月 7 日（日）13:30 ～ 17:00
- ・開催形式：対面およびオンラインのハイブリッド開催
- ・開催場所：神戸大学百年記念館六甲ホール

<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/about/outline/facilities/centennial-hall/>

- ・参加費：無料
- ・参加申込：**現地参加・オンライン参加とも、以下の参加申込フォームから事前申込をお願いします。**参加申込をいただいた方には、開催日の前日までにオンライン参加用の Zoom リンク情報を登録いただいたメールアドレスにお送りします。
- ・参加申込〆切：2025 年 9 月 1 日（月）

<https://forms.gle/1Pj3uf4TZdtLGCLHA>

- ・QR コード：

- ・概要：本シンポジウムでは、現生人類が約1万年前に農耕を始めて以来、野生種から自然変異の選抜により栽培作物を育種してきた歴史と20世紀以降の近代的品種改良の取り組み、さらに、植物バイオテクノロジーを利用して広範な遺伝資源を活用する“次世代バイオ育種”への取り組みと成果について、神戸大学所属の5名の講演者により情報提供を行うとともに、本学会会員と一般参加者が共に、それらの知見と成果を作物育種に活かす方策について議論します。
- ・プログラム：
 - 13:30 ～ 13:35 開会挨拶（学会長：矢崎 一史，京都大学）
 - 13:35 ～ 14:10 森 直樹（神戸大院農）
 - 「コムギ1万年の旅」
 - 世界の主要な作物であるコムギは、今から約1万年前に西南アジアの「肥沃な三日月地帯」で野生コムギから人類の手で栽培化されて誕生しました。本講演では、その起源と世界各地への伝播、野生種から栽培種への進化から近代育種までフィールド調査の様子も交えて紹介します。
 - 14:10 ～ 14:45 石川 亮（神戸大院農）
 - 「おコメの誕生と改良の歴史」
 - うまいコメをおなかいっぱい食べたい。私たちの祖先はそんな思いで雑草である野生イネから現在の栽培イネを作ってきました。日本におコメが来るまで、そして瑞穂の国と呼ばれる日本での改良の歴史を紹介します。
 - 14:45 ～ 15:20 宇野 雄一（神戸大院農）
 - 「イチゴ栽培品種の変遷と先端技術による品種育成」
 - イチゴの栽培種が生まれてから日本に導入されて多様な品種が登場した歴史を概説し、新技術のゲノム編集による品種改良について、低アレルギー化の話題を紹介します。
 - 15:20 ～ 15:30 休憩
 - 15:30 ～ 16:05 安田 剛志（神戸大院農）
 - 「リンゴとナシ栽培品種の変遷と新品種開発への取り組み」
 - 見た目は似ているリンゴとナシはバラ科リンゴ連に属する仲間ですが、味や食感、栽培適地などに大きな違いがあります。本講演では、これら果樹の起源、日本への伝播・導入、主要品種の育成と附属食資源センターで取り組んでいる香りナシ育成について紹介します。
 - 16:05 ～ 16:40 石崎 公庸（神戸大院理）
 - 「庭の嫌われ者ゼニゴケを利用した植物バイオものづくり」
 - コケ植物ゼニゴケはその旺盛な繁殖力から庭園や農業の現場では駆除対象ですが、そのゲノム改変の容易さなどの特徴から新たな物質生産系として、または新奇作物としての利用が検討されています。その新たな取り組みについて紹介します。
 - 16:40 ～ 17:00 パネルディスカッション